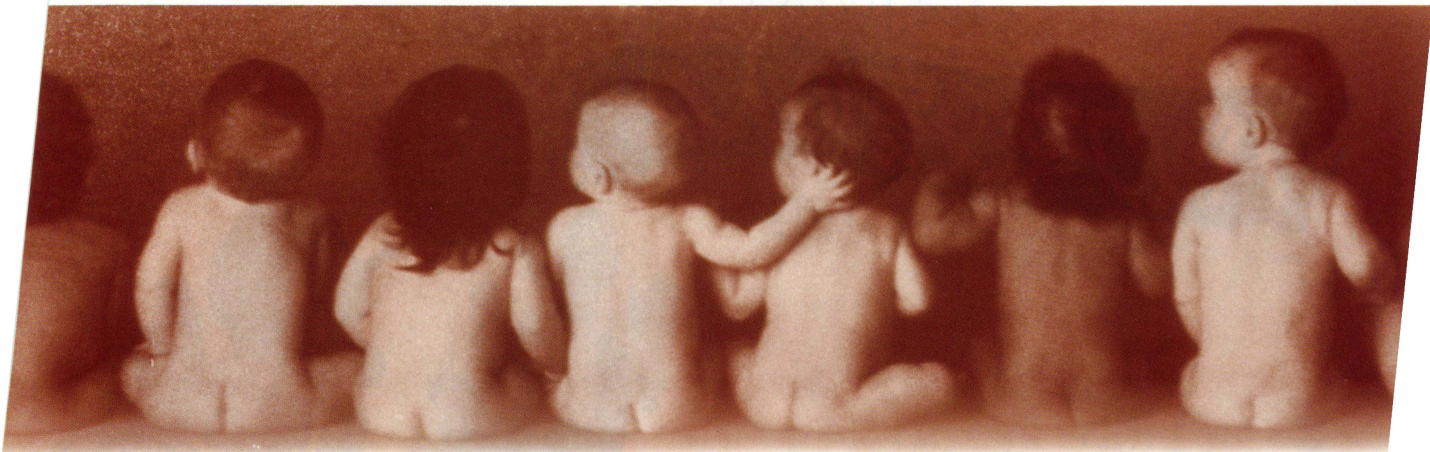


全米初登場でNO.1!



最大の賛辞を浴びて、
アメリカは心優しい
感動に包まれた!

楽しい気分させながら、
愛と追憶の日々のように
胸に迫ってくる。
ニュース・ウィーク誌

すべての出演者たちは、今年度最高の
素晴らしい演技
を観せてくれる。
タイム誌

愉快で感動的、心温まる
忘れられない傑作だ。
ガーネット・ニュースペーパーズ紙

人生の真実が見えてくる
最高の映画!
シカゴ・サンタイムズ紙

誰もが、微笑みながら
自分の体験を思い出し、
素敵な気持ち
にまぎれる。ヒューストン・ポスト紙

勇気があって、
愛情に溢れている

親そのもののような映画だ。
サンフランシスコ・クロニクル紙



ロン・ハワード作品

バックマン家の人々

LAST WORDS THE
Parenthood

スティーブ・マーチン/トム・ハルス/リック・モラニス/マーサ・プリンプトン/キアヌー・リーブス/ジェイソン・ロバース/メアリー・ステーンバーゲン/ダイアン・ウィースト
撮影 ドナルド・マクアルバイン 製作総指揮 ジョセフ・M・カラシオロ ストーリー ローウェル・ガンツ&パヴラー・マンテル&ロン・ハワード IMAGINE 製作 フライアン・グレイザー 監督 ロン・ハワード DOLBY DIGITAL ユニバーサル映画 UIP配給

© 1989 UNIVERSAL STUDIOS, INC.

笑い、涙、そして怒り

それぞれの人生には、心にしみるドラマがある。

バックマン家の人々

1989年度/ユニヴァーサル映画/UIP配給/上映時間2時間4分

Like Grandpa The Parenthood
It could happen to you.

〈スタッフ〉

監督……………ロン・ハワード
製作……………ブライアン・グレイザー
脚本……………ローウェル・ガンツ
パバルー・マンデル
ストーリー……………ローウェル・ガンツ
パバルー・マンデル
ロン・ハワード
製作総指揮……………ジョセフ・M・カラシオロ
編集……………マイケル・ヒル
ダニエル・ハンレイ
撮影……………ドナルド・マクアルバイン
衣装……………ラス・モーレー
音楽……………ランディ・ニューマン

〈キャスト〉

ギル……………スティーブ・マーチン
カレン……………メアリー・スティーンバーゲン
ヘレン……………ダイアン・ウィースト
フランク……………ジェイソン・ロバース
ネイサン……………リック・モラニス
ラリー……………トム・ハルス
ジュリー……………マーサ・プリンプトン
トッド……………キアヌ・リーブス
スーザン……………ハリー・コザック
デビッド・フロスキア……………デニス・テューガン
ゲリー……………リーフ・フェニックス
マリリン……………エイリーン・ライアン
祖母……………ヘレン・シヨウ



アメリカで、並いる大作を退け、公開されるやNo.1の大ヒットを飾った話題作。
バックマン家の4家族を通して、シリウスなテーマを持ちながら、楽しく感動的に描いている。なによりも、この映画に登場する人物たちの魅力が共感を呼んで、子育てに悩まされ始めた親たちはもちろんのこと、少年からお年寄りまで幅広い観客の心を捕えた!

●バックマン家の4家族116人
おばあちやまから、3歳の可愛いパティまで、輝くばかりに個性的。

この映画は、それぞれに子供を抱えて独立した家族を築こうとするバックマン家の4人兄弟姉妹、ギル、ヘレン、スーザン、ラリーが子供たちのひき起こす問題に驚き、悩み、対処していく姿を、あたたかく、そしてコミカルに描き出している。
子供は、親に教育されるだけでなく、親もまた、子供から学び、成長していくのだというシリウスなテーマを、見る者の心にじわつと語りかけてくる。子供は子供の立場から、親は親の立場から、共感を呼ぶことが出来る。バックマン家の人々は、あらゆる層に、親しみのこもった感動をきつと与えてくれます。

●名優揃いの出演者が、ギスギスした心をやさしく、ほぐしてくれます。

主人公ギルには、スティーブ・マーチン。アメリカで一番笑わせる役者マーチンが、今回は、例のオーバー・アクションをぐつと控えて、子育ての悲哀と喜びを演じている。共演は、アカデミー賞受賞、そしてノミネート経験ある実力派揃い。老父にジェイソン・ロバース(「ジュリア」)「大統領の陰謀」で助演賞受賞)、長女ヘレンにはダイアン・ウィースト(「ハンナとその姉妹」)、ギルの妻にメアリー・スティーンバーゲン(「メルビン・アンド・ハワード」(未)で助演賞)、未っ子のラリーにトム・ハルス(「アマテウス」で主演ノミネート)という面々。そこに異色のキャラクタ、リック・モラニスが3歳の娘の教育パバ役で出演。マーサ・プリンプトン、リーフ・フェニックス、キアヌ・リーブスといった人気上昇中のハイ・ティーン・アクターもフレッシュな演技を見せている。
その他3歳の子供達の芸達者ぶりも見逃せない。

監督は、現在35歳という若さで、「スプラッシュ」「コロン」「ウィロー」と、ファンタジックな大ヒット作を次々に生み出しているロン・ハワード。彼自身の4人の子供との体験がこの映画のアイディアが浮かんだというだけあって、彼はこれまでと違う現実的テーマを、時に笑わせ、ホロリとさせながら、観る人たちに、人生への勇気を与えてくれる。

11月18日(土)ロードショー
特別鑑賞券(前)¥1300/後)¥1100/券)¥2300)発売中!

有楽町マリオン9F
丸の内ピカデリー2
03(201)2881

道玄坂109隣り ザ・プライム6F
渋谷松竹セントラル
03(770)1990

伊勢佐木町2丁目交差点
横浜セントラル
045(261)2790